

# 令和8年度 平原和朗地震学講座 I

～地震学の基礎（地震がわかる）～

第1,2回

南海トラフ巨大地震の長期評価(今後30年間の発生確率)が見直されました。ということなのでしょうか？まず、地震の基礎知識から始めて、日本の被害地震および直接被害をもたらすわけではないですが巨大地震発生に関連するゆっくり地震について解説します。次に、南海トラフと比較して日本海溝で発生した東北地震を、さらに南海トラフ巨大地震の発生履歴・発生確率の議論を解説します。最後に、日本における地震予測研究の変遷・現状および南海トラフ臨時情報・防災庁設置に向けた動きなどについて紹介します。

【第1回】 6月5日(金) 10:30-12:00	地震って？ 地震に関する基礎知識
【第2回】 6月5日(金) 13:00-14:30	日本の地震活動・被害地震・ゆっくり地震
【第3回】 6月19日(金) 10:30-12:00	日本海溝で発生した東北沖地震 今後発生が危惧される南海トラフ巨大地震 (長期評価:30年発生確率の見直し)
【第4回】 6月19日(金) 13:00-14:30	地震予測研究 南海トラフ巨大地震を巡る中央防災会議の動き (南海トラフ地震臨時情報・防災庁設置状況)

お申込みはこちら(6/3㊄)

Form URL: (<https://forms.office.com/r/cPBqJKxB74>)



▶ 香川大学幸町キャンパス  
研究交流棟6階第2講義室  
オンライン同時開催

講師 平原 和朗 先生

(香川大学客員教授、京都大学名誉教授)

【講師プロフィール】

昭和50年 3月	京都大学理学部卒業
56年 3月	京都大学大学院博士後期課程修了
56年 3月	京都大学理学博士
56年 4月	日本学術振興会奨励研究員
57年 4月	京都産業大学理学部非常勤講師
58年 6月	京都大学防災研究所助手
平成17年 4月	京都大学大学院理学研究科教授 (～平成30年3月)
30年 3月	京都大学名誉教授
30年 4月	香川大学客員教授、国立研究開発法人理化学研究所 非常勤研究員 (現在に至る)

【学会・委員活動等】

平成20年 4月	日本地震学会会長 (～平成24年3月)
20年 11月	アジア地震学会会長 (～平成24年9月)
24年 12月	地震予知連絡会会長 (～平成31年4月)
25年 8月	地震調査研究推進本部政策委員会調査観測計画部会会長 (～令和4年6月)
28年 9月	南海トラフ沿いの地震観測・評価に基づく防災対応検討ワーキング委員 (～平成29年9月)



問い合わせ先

主催: 香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

問合せ先: ☎ 087-864-2544 ✉ [kikikanri-c@kagawa-u.ac.jp](mailto:kikikanri-c@kagawa-u.ac.jp)

